

HSK ☆ いちばんぼし

HSK通巻 263号
昭和48年1月13日第3種郵便物認可
平成6年2月10日発行(毎月10日)
全国膠原病友の会北海道支部
いちばんぼし No. 93

もくじ

1994. 2. 10

支部だより

- ★年頭のご挨拶にかえて <萩原 千明> P1
- ★おたよりコーナー P2~P5
- ★事務局からのお知らせ P6
- ★あとがき



年頭のご挨拶にかえて

支部長 萩原 千明

暖冬といわれていたかと思えば急に寒くなったり、今年は雪が少なくて助かると話していたかと思えばどっと降ったりと本当に辛い時期ですが、会員の皆さんはいかがお過ごしでしょうか。

年もあらたまり早2カ月が過ぎて、お正月気分もすっかり抜けた頃と思います。

昨年は地区主催も含めて各地区4カ所での医療講演会の開催、北海道難病連結成20周年記念行事への参加、健保改悪に反対する緊急の署名及び募金へのご協力お願い、会員の皆さんの結婚・出産などの嬉しいニュースと、相変わらずいろいろなことがありました。友の会の活動が20年を過ぎても活発に行われている証拠だと思えます。これもひとえに皆さんのご協力のお陰と心から感謝申し上げます。

今年のはたしてどのような年になるのでしょうか。友の会支部総会（6月4日～5日）の準備もう始まっています。また難病連の全道集会（7月30日～31日）は旭川で行われることが決まっています。

その前にとりあえず難病連主催のチャリティバザー（3月5日～6日）を成功させるために、運営委員の皆さんも一生懸命です。

世の中の動きにも年明けそうそういろいろなことがあって目が離せません。耳にタコができるくらい聞いてきた「不況」という言葉を、今年も聞き続けることになるのでしょうか。私たちの暮らしはどうなっていくのでしょうか。不安の種は今後もつきることがなさそうです。

いろいろと思いつくままに述べてきましたが、「年頭の挨拶」ということなので、遅ればせながら今年もどうぞよろしく願いいたします。そして心身ともに健康で幸せな一年となりますように心からお祈り申し上げます。

おたよりコーナー



年賀状紹介

今年もたくさんの皆様より年賀状を頂きました。

この場をかりてお礼申し上げます。

ここにお名前のみご紹介させていただきます。

(敬称略・順不同)

新しい年を迎え皆様様の健康と
ご幸福をお祈り申し上げます
平成六年元旦

あけまして
おめでとございませす



- 全国膠原病友の会 本部
- " 兵庫支部
- " 山口県支部
- " 奈良支部
- " 京都支部
- " 愛知県支部
- " 神奈川県支部
- " 栃木県支部
- " 鹿児島支部
- " 滋賀支部

- 全国膠原病友の会 大阪支部
- " 群馬県支部
- " 東京支部
- " 埼玉県支部
- " 関西ブロック
- " 佐賀県支部
- " 広島県支部
- " 福岡県支部
- " 宮城県支部
- 北海道低肺の会

- | | | | | | |
|-------|---------|-------|-------------------|-------|-------|
| ・釧路市 | 鈴木 裕子 | ・釧路市 | 石垣サトエ | ・釧路市 | 目黒セツ子 |
| ・釧路市 | 関川 みよ | ・帯広市 | 沼田 房子 | ・帯広市 | 金田 律子 |
| ・帯広市 | 藤田 浩子 | ・帯広市 | 荒尾みや子 | ・帯広市 | 福島 寿子 |
| ・北見市 | 中垣 恵子 | ・北見市 | 加藤 禎子 | ・北見市 | 信本 和美 |
| ・北見市 | 館村 洋子 | ・北見市 | 横浜 友子 | ・旭川市 | 長坂由美子 |
| ・旭川市 | 山田美枝子 | ・紋別市 | 松浦 薫 | ・紋別市 | 宮沢ヤス子 |
| ・函館市 | 小林 テイ | ・函館市 | 船樹 玲子 | ・恵庭市 | 北上澄子 |
| ・恵庭市 | 杉村 和子 | ・小樽市 | 川内 愛子 | ・士別市 | 田原百美子 |
| ・美唄市 | 武市 廣子 | ・夕張市 | 大沼 節子 | ・苫小牧市 | 伊藤 粹裕 |
| ・名寄市 | 藤田 郁子 | ・芦別市 | 佐藤 文子 | ・根室市 | 別所 夫二 |
| ・中標津町 | 古瀬 京子 | ・美瑛町 | 高野 由香 | ・木古内町 | 手塚喜美子 |
| ・上磯町 | 秋元 清美 | ・滝上町 | 小谷 智代 | ・奈井江町 | 松嶋 茂子 |
| ・岩内町 | 高橋美智子 | ・上湧別町 | 平塚シヅノ | ・興部町 | 佐野志津子 |
| ・上川町 | 谷津 光子 | ・幕別町 | 平井 園子 | ・当麻町 | 木村 誠子 |
| ・遠軽町 | 佐藤 幸子 | ・遠軽町 | 深田ゆかり | ・芽室町 | 今井 美子 |
| ・芽室町 | 川村 明美 | ・上砂川町 | 清水 五郎 | ・浜中町 | 小野夕美子 |
| ・斜里町 | 中村 久子 | ・余市町 | 吉田 陽子 | ・足寄町 | 千場 弘美 |
| 札幌市 | | | | | |
| ・厚別区 | 乾 君江 | ・厚別区 | 渡辺 力 | ・北 区 | 西野 芳子 |
| ・北 区 | 山崎 あき | ・白石区 | 渡辺 弘子 | ・白石区 | 大和田一夫 |
| ・中央区 | 佐川 昭先生 | ・中央区 | 廣瀬 ツル | ・手稲区 | 高松美知子 |
| ・豊平区 | 立川富美子 | ・西 区 | 新岡 典子 | ・東 区 | 畑中 豊子 |
| ・東 区 | 田村 裕昭先生 | ・南 区 | 伊藤 恵子 | ・南 区 | 山端 ハナ |
| ・南 区 | 小城 恵 | ・南 区 | 長谷山順子 | ・南 区 | 渡部 清深 |
| ・東京都 | 寺山 魚み | ・千葉市 | 森 美智子 | ・福井市 | 中田 朱美 |
| ・熊本市 | 津田 若美 | ・札幌市 | 永井 敏広 (北海道機関紙印刷所) | | |



★ 生まれました No 1

札幌市 伊地知 美香子

あけましておめでとうございます。

皆様 お元気でしょうか。良いお正月を過ごしましたか。

私は病院でのお正月でしたが最高のお正月でした。念願の赤ちゃんを産むことが出来たのです。妊娠がわかって直後に双子だと知らされて、不安と心配の毎日。過去にいろいろあったので半分あきらめていたのに……。

ようやく9ヶ月まできてその頃に赤ちゃん、病気のせいであまり大きくなならない様になってしまい急に帝王切開をしました。1, 150gと1, 250gという超未熟児ですが、母子共に元気。

12月24日が手術日だったので、最高のクリスマスプレゼントとなりました。

命名 ^{せいや} 聖陽・^{まや} 雅陽

これから育児に大変ですが、自分の体の事も考えてあせらずゆっくりとやっていきたいです。落ち着いたら2人を連れてセンターに遊びに行きたいです。

では、皆さんカゼなどひかないでがんばって下さい。

近況報告でした。



編 : 三度目の正直でできた子供は

なんと双子だったという とてもおめでた〜いお話でした。



★ 生まれました No 2

広島町 埋田 晴子

暦の上では立春を過ぎましたが、北海道はまだまだ寒い日が続きます。皆様いかがお過ごしですか。

昨年の12月22日に女の子を出産したことをご報告いたします。

妊娠中毒症で37週間目で入院し、入院の次の日に急に帝王切開になり（母体が悪

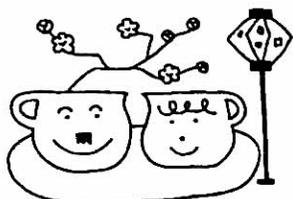
化したため) あれよあれよという間に産まれたという感じでした。

出産も手術も初めてだったので緊張しましたが、午前中に決まって午後からの手術だったので、考えている時間がなくてかえって良かったようです。次の日とかだったらその晩は眠れなかったかも……。

体重は2,702gで少々小さめでしたが、元気に産まれました。産声を聞いた時は感動で涙が出てしまいました。名前は千穂と付けました。

産後は私は妊娠中毒症で内科に移って入院してしまいましたので、病院には1ヶ月ほどお世話になりましたが、今は退院して外来には通っていますが、のんびりと毎日を過ごしています。退院後、最初は実家の母が手伝いに来てくれたので楽させてもらっていましたが、今はもう帰ってしまったので主人と2人でがんばっています。夜、眠れないのはつらいですが、子どもの寝顔や笑顔を見るとそんなことも忘れてしまいそうです。

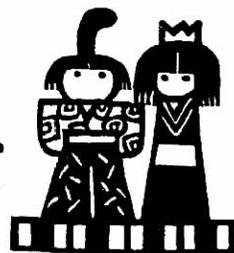
皆様もかぜなどには気をつけて下さい。とりあえずお知らせまで。



特定疾患の継続申請の手続きはもうお済みですか？

特定疾患の継続申請の時期です。今使用している『特定疾患医療受給者証』は3月末で期限が切れます。まだ手続きをされていない方は、至急主治医の先生に個人調査票を記入して頂き、保健所で手続きを行って下さい。

事務局からのお知らせ



1月31日現在

★ご寄付いただきました。

岸田 敏雄様	後藤 幸枝様
柴田 宣子様	成田紗憂夏様
鈴木 綾子様	青柳とし子様
合田 淳子様	荒井ヨシ子様

合計 15,300円

(1993.12~1994.1)

ありがとうございました。

★新しく入会された方たちです。(敬称略)

大井ひろ幹 (岩内郡岩内町)

橋本美也子 (SLE S.22生 旭川市)

渡辺トキ子 (SLE・シェーグレン症候群 S.16生 札幌市)

山本イチ子 (SLE S.20生 札幌市)

吉田与三郎 (河東郡士幌町)

村上 優子 (江別市)

南保 道子 (根室市)

菊地 幸子 (SLE S.41生 札幌市)

柴田 祥子 (SLE S.42生 札幌市)

よろしくお願いします。

あとがき

平成6年も早くも2カ月近くが過ぎましたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。暦の上では春を迎えましたが、外はまだまだ冬本番といったところでしょうか。札幌も今年は例年になく雪が多くて、おまけにツルツル路面と本当に困ります。転ばぬように充分気を付けて下さい。

今号は年頭の挨拶を中心に、昨年旭川地区が単独で行なった医療講演会の内容を掲載する予定でしたが、時間の都合で掲載出来ませんでした。たいへん申し訳ありませんでした。次号で必ず掲載しますのでもう少しお待ち下さい。同封の臨時号は前回の時にもお話していました毎年行なっているJPCの署名用紙です。こちらの方もご協力をよろしくお願いします。

皆さん、今年も身体を大切に、マイペースで風邪などひかぬよう、残り少ない冬を乗り切りましょう。そして”ワンダフル”な年にして下さい。今年もどうぞよろしくお付き合い下さい。

(た)



<編集人> 全国膠原病友の会北海道支部

編集責任者 萩原 千明

〒064 札幌市中央区南4条西10丁目

北海道難病センター内 ☎(011)512-3233

<発行人> 北海道身体障害者団体定期刊行物協会

〒060 札幌市中央区北9条西19丁目55 細川 久美子

昭和48年1月13日第3種郵便物認可 HSK通巻 263号 100円
いちばんぼしNo.93 平成6年2月10日発行(毎月1回10日発行)
